

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

公表 2025年 2月 17日

事業所名 こども発達支援事業所
エール昭苑

チェック項目		はい	いいえ	ご意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6名	一		・運動できる十分なスペースや個別スペースも確保しています
	2 職員の配置数は適切である	6名	一		・基準以上に配置しています
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5名	1名	・配置等を試すも難しく、児童が職員のスペースに入りやすいです	・トイレ・職員スペースの出入口や動線の確保が難しい現状ですが、今後も環境整備をしてまいります
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6名	一		・毎日の清掃に加えてウイルス等の感染予防に努めています
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6名	一		・定期的に職員会議を行い、情報共有の体制を整えています
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6名	一		・ホームページで公表しております 今後も保護者様のニーズに沿った支援となるよう努めてまいります
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6名	一		・ホームページにて公表しております
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	6名	一		・外部評価を行い、結果をもとに業務改善に努めてまいります
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6名	一		・今後も内外部の研修に積極的に参加し、質の向上に努めてまいります
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6名	一		・体験・見学時に、保護者様のニーズやご本人を取り組む環境についてお話を伺い、個別支援計画を作成してまいります
	11 子どもの適応行動の状況を把握するためには、標準化されたアセスメントツールを使用している	5名	1名	・全員に対して発達検査ができるとよいです	・今後も発達過程見える化シート等を用いて、支援してまいります また、専門職員による発達検査を保護者様のニーズに応じて行い、支援に繋げてまいります
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6名	一		・発達支援や家庭連携支援、地域連携支援の項目に分けて、個別支援計画を作成しています
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6名	一		・個別支援計画に沿った支援を職員全員で共有し、統一した支援方法を行ってまいります
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6名	一		・職員会議で全職員で提案しあってプログラムを構成しています
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6名	一		・感覚運動、微細運動、リズム遊び、季節に即した活動など豊富な課題を提供できるように努めています
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6名	一		・児童の体調を考慮して療育内容を変更したり、個別に対応させていただいている
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6名	一		・支援前に昨日の振り返りと、本日の流れの確認をしています
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6名	一		・支援終了後には振り返りをし、改善点などを話し合ってまいります
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6名	一		・支援終了後には記録をつけ情報共有しています
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6名	一		・最低年に2回モニタリングを実施しています

非常時等の対応	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6名	一		・こども園の行事として毎月、参加しています
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6名	一		・職員間での情報共有を徹底いたします
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6名	一		・アレルギーや服薬についての情報共有を職間で徹底周知いたします
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6名	一		・該当事例ごとに検証しております
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6名	一		・研修に参加し、虐待防止マニュアルをもとに職員間で統一してまいります
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6名	一		・契約時に身体拘束等の説明をし、承諾を得ております 現在は該当者はいません